

⚠ 要注意!

リチウム電池と電気コードの

火災に注意!



小さな異常の早期発見が、火災を防ぎ、家族と暮らしを守ります。

1 リチウムイオン電池製品の火災に注意!

スマートフォンやモバイルバッテリーなどに使われているリチウムイオン電池は、扱いを誤ると発火・発煙する恐れがあります。

過充電はやめましょう



充電が完了したら、早めにケーブルを外しましょう。

落下や衝撃に注意



落下や強い衝撃で内部が損傷し、発火する恐れがあります。

異常があれば使用中止



膨張、変形、発熱、発煙、異臭があるときは、使用をやめましょう。

リチウムイオン電池製品の例



モバイルバッテリー スマートフォン

ワイヤレスイヤホン

ハンディファン

ゲーム機

2 電気コード・コンセントの火災に注意!

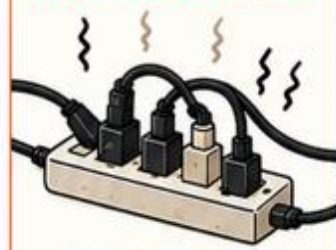
身近な電気の使い方やコンセントの状態が、火災の原因になることがあります。

傷んだコードは使用しない



コードの被覆が破れたり、断線したりしているとショートして発火します。

たこ足配線はやめましょう



許容量を超えると、発熱、発火の原因になります。

ホコリがたまったコンセントは危険!



ホコリが湿気を吸うと「トラッキング現象」が起こり、火災の原因になります。

高温になる場所に置かない



モバイルバッテリーは、ストーブのそばや直射日光が当たる場所など、高温になる場所に置くと発熱や発火の恐れがあります。



今日からできる! 火災を防ぐためのチェックポイント

- ✓ 使わないプラグはコンセントから抜きましょう。
- ✓ コードやプラグに傷みやゆるみがないか定期的に確認しましょう。
- ✓ 配線は、定格容量（ワット数）を超えないようにしましょう。
- ✓ 機器の取扱い説明書を確認し、正しく使用しましょう。
- ✓ 寝る前や外出前には。コンセントや充電器の状態を確認しましょう。

日頃のチェックがいのちと財産を守ります!



⚠ 万が一、火災を見つけたら、すぐに119番通報を!

📞 119